

いまの気持ちも、そのまま伝えよう

気持ちも伝えるほうほうはじゆうなんだ。絵でも、ことばでも、おんがくでも、すきなかたちにして伝えよう。でも、友だちをこまらせたりするのはいけないよ。

子どもにも、ひみつにしたいことあるよね

子どものひみつをむりやり見ることば、だれにもゆるされないんだ。

子どもを、ひどいめにあわせてはいけない

たとえ、お父さんやお母さんでも、きみたちをいじめたり、くるしめてはいけないんだ。



もし、そんなめにあつたときにはまもつてくれるおとながいるんだよ。わすれないでね。

子どもはだれでも勉強することができる

子どもはだれでも、いつでも、どこでも、いろんなことを勉強できるんだ。そして、学校は、きみたちにとって、いごこのいいところでなくちやいけないうね。

あそんだり、やすんだりすることもないせつ

友だちとおもいつきりあそんだり、ゆつくりやすんだり、ときにはすてきなおんがくを聞いたり。そんなじゆうなじかんをきみももつことができるんだ。

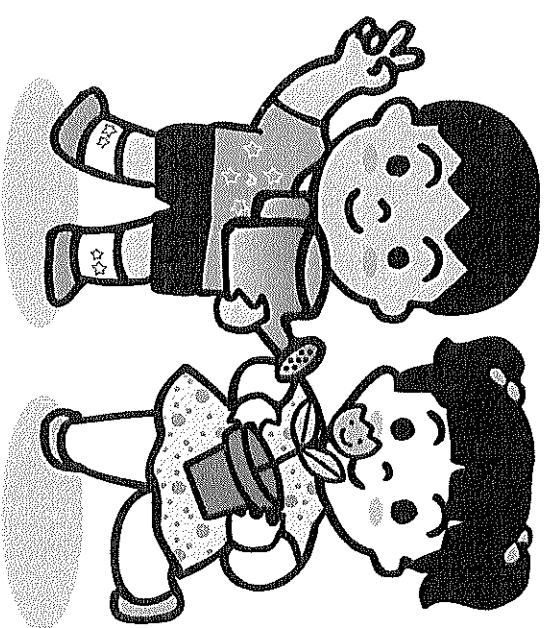
※以上の内容は、財団法人北海道青少年育成協会発行資料から転載しました。

相談機関一覧	
子どもいじめ電話相談 (子ども専用)	TEL 36-8282
教育研究所	TEL 36-4152
教育委員会	TEL 32-6111
少年指導センター	TEL 32-6148
子どもの人権110番	TEL 0120-007-110
苫小牧警察署	TEL 35-0110
室蘭児童相談所	TEL 0143-44-4152
◆指導室 内線 3890	
◆青少年課 内線 3863	

「いまつたときには…」

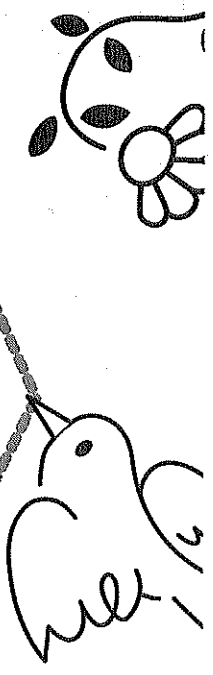
子どものけんりじようやく

《小学校1～3年生のみなさんへ》



とまこまいしきよういっいんかい

発行/苫小牧市教育委員会
TEL 32-6111



子どもの けんりじようやく って知ってている？

これは、子どもがみんなしあわせになるための、たいせつなやくそくです。

はじめに

せかいじゅうの子どもたち(もちろんきみもそのひとり)がしあわせにくらせるようにとねがつて、せかいのたくさんの国がやくそくしました。それがこの「子どものけんりじようやく」です。

ここには、きみと、きみの友だちみんなにとつて、とてもたいせつなことが書いてあります。

少しむずかしいかもしれないけど、友だちや、先生や、お父さんや、お母さんといつしよにかんがえてみてください。

子どもって？

18さいより年下のひとは、みんな子ども。

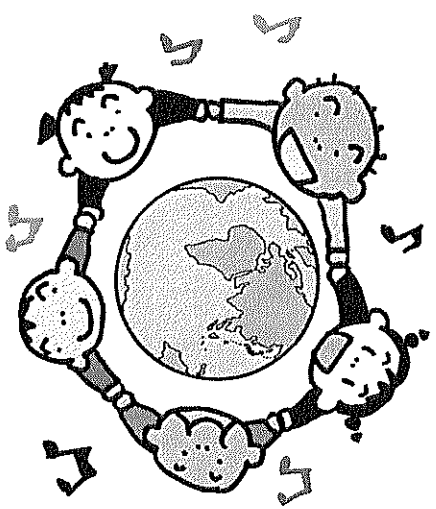
きみは？

このやくそくを みんなに知らせよう

ここに書いてあるやくそくは、きみや、きみの友だちみんなに知らせなくてはならないんだよ。

子どもはみんなおなじ、 みんなたいせつ

男の子も、女の子も、はやく走れても、走れなくても、どこの国に生まれても、どんなはだの色でも、このちきゆうに生まれた子どもは、みんなおなじようにたいせつにされるんだ。



さいこうの しあわせってなに？

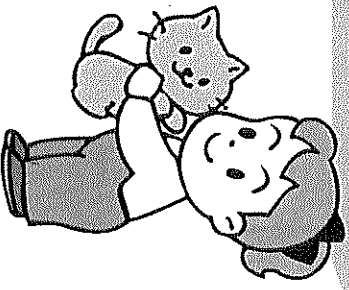
おとなはいつもかんがえなくてはいけななんだ。

きみたち子どもにとつて、さいこうのしあわせはなんで、そのためになにができるのかつて。

だって、おとなは子どもをしあわせにするせきにんがあるんだから。

いのちは、 ぜったいにたいせつ

子どものいのちはたいせつにまもられるんだ。元気に、すくすく、おとなになる日まで。



自分のいけんは、 どんな言おう

きみがかんがえていることを、はっきり言うことがたいせつなんだ。まちがっていてもいいんだよ。おとなもきつと、きみのいけんをしんけんに聞いてくれるはず。